

## 2 目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。

目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

※ 「1 自己評価及び外部評価結果」を評価機関から受領した時点で、3「サービス評価の実施と活用状況(振り返り)」と併せて作成します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	34 (13)	地域の協力体制に不安がある	危機管理体制の構築を図る。	避難訓練等に地域、近隣住民への参加を促し、実際の災害を想定した対応を行っていく。	12ヶ月
2	26 (10)	利用者の高齢化に伴い、身体機能の維持	生活機能向上連携にて個々にあった生活機能の維持、向上を図る。	ほとんどの利用者に対応できている現状だが、さらに専門職との連携やアセスメントを強化し、生活機能の維持、向上に繋げていく。	12ヶ月
3					ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入して下さい。なお、挿入した際は、印字状態を必ず確認して下さい。